



現場代理人 倉元 知浩
(現所属 西東京営業所)

本工事は、国道16号線における電線共同溝工事ならびに路面復旧工事です。沿道は店舗・住宅街であり、長年にわたる工事で近隣住民の方は、工事騒音・仮復旧部の段差振動等に悩まされていました。朝・夕方は慢性的に渋滞をする路線でしたが、一部区間は近隣要望により昼間施工となり、昼間施工・夜間施工の工程調整、渋滞対応に四苦八苦しました。「振動がなくなり、夜ぐっすり眠れるようになった」という言葉をいただき、完成させた達成感と喜びを感じました。



監理技術者 鷹城 正浩
(現所属 神奈川南営業所)

現場着手(2017年5月)より土・日・祝日休みで2018年1月まで行えましたが、諸事情により現場が1ヶ月半休工となり、2月からは昼夜施工のため、日曜日だけの休みとなってしまったことが悔やまれます。近隣住民の方への配慮の大事さを学んだ現場でした。

※2 -CIMとは-

CIMとは「Construction Information Modeling」の略で、調査・設計から施工管理までの一連の過程において3次元モデルによって視える化し、工事の関係者間で情報を共有することにより、生産システムの効率化・高度化を図る取り組みです。現在、国土交通省で推進しているi-Constructionの取り組みの一つです。



路面復旧担当 鈴木 輝明
(現所属 神奈川統括営業所)

本工事は国道16号で交通量が多い昼間の舗装施工でした。

時折、渋滞してダンプも予定通りに現場に到着せず規制時間に追われながらの施工でしたが、協力会社の協力もあり無事故で完成できました。



CIM業務担当 岡本 明子
(現所属 本社工事部)

本工事ではCIMを担当しました。地下埋設物や地上構造物の位置を3次元で把握し、協力会社を含めた工事関係者間で情報共有することで効率的な施工管理や安全管理に効果を発揮することができました。



上星川団地子供会
会長 皆川 奈美様

上星川団地は、横浜市保土ヶ谷区にあります。周りの環境はとても良く、近くに駅、スーパー、コンビニ、病院などがあります。目の前には、国道16号があり、近くには環状2号線という道路もあります。この度、日本道路株式会社様には、工事の関係で、団地子供会に対してクリスマス会という企画をしていただきました。

245世帯のうち、子供会は15人と少ないですが、なかなか皆で集まって何かすることが難しい中、クリスマス会ということで皆大変喜んで参加していただきました。

ペットボトルで作るクリスマスツリーではペットボトルに絵や文字を描くことで、大人も子供も楽しむことができました。

ツリーは団地内の芝生に設置していただき、夜になるとライトアップするので、団地の住人から大変評判が良かったです。ビンゴ大会では大人も子供も喜ぶ景品までたくさん用意していただき、皆大満足です。子供会を代表して心よりお礼申し上げます。これからも工事が安全に進み、立派な道路ができることを願っております。